

令和4年度 宮野浦小学校の学校経営で特に大切にしたいこと

担任力の向上
《学び続ける教師》

学校教育目標

心豊かで、高きをめざし、たくましく生きる子どもの育成

～ 優しい子・考える子・丈夫な子 ～

かけがえのない存在として、
仲間として、一人一人が大切
にされる学校

『わくわく登校 にこにこ下校』の実現

◇児童の主体性を伸ばす

- ・より良い学校生活を創り上げるための児童会活動・学級活動【優しい子・各学級】
- ・自己決定・自己選択の場面【各学年・学級】
- ・失敗から学び、それを乗り越える経験【各学年・学級】

◇確かな学力をつける

- ・どの子も学ぶ楽しさが味わえる授業づくり
【考える子・各学年・学級】
- ・ツールとしてのICT機器の効果的な活用【各学年・学級】
- ・授業と連動した家庭学習【考える子】
- ・メディアとの適切なかかわり【丈夫な子】

『自主・自律(立)・協働』の視点を大切にした教育活動の推進

◇自尊感情を育む

- ・にこにこ班活動のさらなる充実【優しい子】
- ・自主的・日常的に取り組むボランティア活動【優しい子】
- ・児童一人一人のよさやがんばりが認められる場の工夫
【優しい子】

◇夢と志、郷土愛を育む

- ・地域の人、文化、自然を活かした教育活動の展開
【教務部・各学年・学級】
- ・地域に貢献する活動【教務部・各学年・学級】
- ・小中一貫教育による四中生との交流【教務部】

組織体制・指導体制の強化

- ・学年主任と育成部長のリーダーシップの発揮【全学年・各育成部】
- ・専門性や得意分野を生かす教科担任制・プロジェクト体制【全職員】
- ・全校で一貫した取り組みと指導【各育成部・全職員】

ともに子どもを育む関係の構築

- ・保護者と教師、保護者同士の関係づくり【全職員】
小中一貫教育の推進
- ・9年間の育ちの共有と特色ある実践